

---

## 【3月8日】「バルトの夕べ」無事終了、楽しい夕べでした。

(2020/03/08 日曜日 20:34:15 JST) - 投稿者 webmaster - 最終更新日 (2020/03/10 火曜日 18:01:09 JST)

「バルトの夕べ」無事終了。ご参加の皆様、お疲れ様でした。 ? 客席には関西から来場された方もおられました。 ? 府中のバルトホールで開催された「バルトの夕べ」は特に混乱なく無事終演いたしました。参加していただいた皆様にはお疲れ様でした。聴衆は少なかったですが、バルト三国に関心の深い熱心な方々にお応えすることができたことは何よりのことでした。新型コロナウイルス騒動にめげず、出演者を上回る熱心な聴衆にも支えられ、Gaismaも直前のリハーサルをはるかに上回る演奏で、楽しく歌えました。3倍の人数のソプラノに負けずに、二人のアルトもしっかりと響き、曲の美しさを伝えることができたと思います。美しい響きでリトアニアの曲の素敵なハーモニーを聞かせてくれた女声コーラス・インフィニ、このイベントを主催し、特殊な発声を交えてバルト3国すべての曲を歌い、裏方まで引き受けてくださった合唱団Baltuの方々も本当にお疲れ様でした。こういう機会をまたもちたくなるような、たのしい夕べでした。関西から「バルトの夕べ」を聴くためにわざわざ上京した合唱指揮者の方、勇気を奮ってご来聴くださった方々も、きっと楽しまれたと思います。(写真は続編に掲載しました) ? ? 練習中止のお知らせ さて残念ながら政府の集会自粛要請を受けて、スタジオ・アンダンティーノが3月19日まで閉鎖になってしまいました。とりあえず9日の練習は会場が確保できませんので中止にいたします。その後につきましては、会場が確保できる限り練習は行っていくつもりですが、今後の推移は予断を許しません。できる限り連絡を密にしていきたいと思いますので、メール等の確認を怠りなきよう、よろしく願います。(ガイスマ代表 児玉昌久)

# バルトの夕べ 出演者プロフィール

## 指揮 佐藤 拓

早稲田大学第一文学部卒業。在学中はグリークラブ学生指揮者を務める。卒業後イタリアに渡り Maria G. Munari 女史のもとで声楽を学ぶ。World Youth Choir 元日本代表。アンサンブル歌手、合唱指揮者として活動しながら、日本や世界の民謡・民俗歌唱の実践と研究にも取り組んでいる。Vocal ensemble 歌譜喜、The Cygnus Vocal Octet、Salicus Kammerchor、Japan Chamber Choir 等のメンバー。東京稲門グリークラブ、日本ラトビア音楽協会合唱団「ガイスマ」、合唱団 Baltu、東京ユヴェントス・フィルハーモニー合唱団指揮者。常民一座ピッキングダズ座長、特殊発声合唱団コエダイ、合唱団トレーナー。声楽を捻金正雄、大島博、森一夫、古楽を花井哲郎、特殊発声を徳久ウィリアムの各氏に師事。

## 指揮 湯田 佳寿美

国立音楽大学附属高等学校を経て同大学ピアノ科卒業。ピアノを五十嵐稔、堀江志磨の各氏に、指揮法を森垣桂一氏に師事。在学中から合唱指導を学び、荒木泰俊、中島良史の各氏の下で経験を積む。第6回若い指揮者のための合唱指揮コンクール本選出場。現在、日本合唱協会 団員。高校合唱部OG有志でコーラス・インフィニ☆を立ち上げ、指揮者を務める。

## コーラス・インフィニ☆

2008年、国立音楽大学附属高等学校合唱部のOGを中心に結成した女声合唱団。2013年3月より毎年、単独演奏会「Pleiades」を開催。12月にはクリスマス チャリティーコンサートを開催。そのほか地域コンサートやコンクール等、年間を通して様々な舞台に出演している。2015年、春のコーラスコンテスト クラシック現代音楽部門 女声 第一位。2017年、日本およびリトアニアにてチャリティージョイントコンサート「Mūsų sakuros」を開催、リトアニア・杉原記念館修繕のための支援を行う。東京都合唱コンクール室内合唱の部 金賞受賞。2019年、東京国際合唱コンクール室内合唱部門 銀賞受賞。

## 合唱団ガイスマ

ガイスマはラトビアの曲ばかりを歌っている合唱団です。ラトビアの首都リガで5年に一度開催される「歌の祭典」はユネスコの無形文化遺産に指定されている民族の祭典で、最終日のクロージングコンサートは、1万6千人の大合唱による感動的なステージです。ガイスマは2008年に祭典を視察した日本ラトビア音楽協会のメンバーを中心に設立され、2013年と2018年の歌の祭典にも参加し、150周年となる次回も参加を目指しています。国内での演奏機会は合唱祭のほか大使館行事出演などがあります。練習は毎月第2、4月曜日夜、田端駅近くのスタジオ・アンダンティーノで、ラトビア語の読み方から丁寧に練習を重ねています。ぜひ一緒に歌いましょう。

## 合唱団Baltu

バルト三国の合唱曲の魅力を伝えるために2018年に結成された合唱団。2018年11月の板橋区合唱のついででデビューし、2019年2月16日にはバルト三国建国100周年フェスティバルに出演してオープニングを飾るとともに同年7月14日浦安にてincit-eにも参加しました。現在団員募集中。練習は毎月2回を平日夜に（主に白金高輪付近）、1回を土曜日午後（主に府中市施設）に行っています。佐藤 拓先生のもと、バルト三国各国語の読み方、発声、ハーモニーづくり等、丁寧に練習を重ねています。

Twitter/Facebook: @baltu2018

メール: baltu-pr@clamocordis.org

